

# クラブの概要

## シーガルサッカークラブ U-12

- kids [幼児(年中・年長)～小学4年生]
- junior [小学5、6年生]

※2010年4月から新たに活動を開始しました！

(1997年から2000年まで活動した石狩シーガル少年団の後継チーム)

## シーガルサッカークラブ F.I.D. ドリーム

知的障がいをもつ方々

※2000年から活動を継続中

## シーガルサッカークラブ L.F.T.

レディース フットサルチーム

※2012年から活動を継続中

※会員のお母さま方や指導スタッフを中心に活動中です！

## シーガルサッカークラブ U-15

junior youth (中学生) チーム

※U-12の上部組織として2014年に再結成しました！

(1999年から2008年まで活動したU15チームの復活です)

### 活動目的

- ① サッカーを通して社会生活に必要な協調性・自主性・忍耐力などを養い、人間性を高めること。
- ② だれでも楽しめるスポーツ観をもち、性別・年齢・障がいの有無などに関わらず「みんなのスポーツ」を普及すること。
- ③ なかまを大切に、スポーツマンシップを尊重し、心身の健全な発育を促すこと。

### 活動内容

- ① 各種スポーツ活動
- ② 他団体との交歓、交流活動(交流試合)
- ③ 体力テスト
- ④ スポーツの基礎実技、知識習得の指導
- ⑤ 協会、連盟等が主催する各種大会への参加
- ⑥ 野外活動
- ⑦ レクリエーション活動
- ⑧ 文化・学習活動
- ⑨ 地域奉仕活動
- ⑩ その他、本クラブの目的を達成するために必要な活動

### 基本方針

- ① 指導者は日本サッカー協会の公認指導者の資格取得等により、サッカーの専門知識を習得し、会員の技術・知識の向上に努める。
- ② 『クラブ』としての位置付けを明確にし、役員・指導者により運営する。  
(U-12部門においては、父母会を持たず、父母に“当番、等を強いることを基本としない)
- ③ 幼児(5～6歳)・小・中学生年代の一貫指導を行い、地域に根差した『サッカー競技』の普及に努める。
- ④ 知的障がいを抱える方々にもサッカーの楽しさを伝え、そして試合に出場して活躍する場を提供する。
- ⑤ 女性がサッカーやフットサルに興味・関心をもち、気軽にゲームに参加できる環境づくりに寄与する。